香川県高等学校体育連盟卓球専門部

**香川県高等学校新人卓球大会にあたっての安全対策ガイドライン**

**１．大会を開催するにあたって**

大会の開催に際しては、選手を中心とした関係者全員の安全・安心を最優先し、実施の可否等について慎重に判断し、実施する場合には十分な感染症対策を行う。ただし、全国や県内の感染状況に応じて、大会中止を決定する場合がある。

（１）顧問は必ず、選手および保護者から大会参加の承諾書を取り、校長の責任のもとに申

し込みを行う。承諾書は各校顧問が保管する。

（２）大会参加を強要することがないよう配慮する。

（３）発熱等の症状がみられる選手がいた場合、その選手の大会出場は認めない。大会中に

関しても各校顧問は選手の健康観察を徹底し、仮に発熱等が見られた場合は速やか

に帰宅させること。

**２．大会中の具体的な感染症対策**

（１）無観客試合とし、会場への入場は出場選手(学校対抗はエントリーメンバー最大７名

と審判要員１名)、顧問、引率者、役員のみとする。会場への入場は学校毎とし、入

口で顧問から生徒の健康状態を報告することとする。

（２）競技会場において、手洗いや咳エチケット（試合中以外はマスクの着用）などの基本

的な感染症対策を徹底する。

（３）会場出入口には消毒液を設置し、トイレには石鹸を準備する。

（４）参加者の手が触れる場所を定期的にアルコール消毒する。

（５）できるだけ距離をとって観覧することとし、応援は拍手のみとする。

（６）昼食をとる際は、距離をとって黙食するよう指導する。

（７）定期的に換気を行う。

（８）更衣室の利用については短時間・少人数で利用するよう指導する。

（９）開閉会式は簡略化して行う。

（10）公共交通機関を利用して移動する際には、必ずマスクを着用するとともに乗車マナー

を遵守すること。

**３．試合中の具体的な感染症対策**

（１）各台にアルコール消毒液を準備し、選手及び審判は試合前後に手指消毒する。

（２）選手同士および選手と審判の握手は行わない。

（３）選手はプレー中大きな声を出すことを控える。

（４）素手で卓球台に触れない。

（５）日本卓球協会制定のガイドラインに沿った特別ルールを適用することがある。